鶴ヶ城プロジェクションマッピングはるか 2014「庄助の春こい絵巻」を開催!

3月15日(土)~23日(日)、震災から3年を超え、多くの方々に福島を訪れて欲しいという想いを込めて、鶴ヶ城において『鶴ヶ城プロジェクションマッピング はるか 2014「庄助の春こい絵巻」』を開催致します。大きな話題となった前回の作品に、豪華キャストによる新作を加え、40,000 人を超える入場者をお迎えする計画です。特別企画として実施する「夢の春」デザインコンテストや旅行会社経由の観光客誘致も行います。

昨年度、開催して好評を博した上映内容に新作を加え、『鶴ヶ城プロジェクションマッピングはるか 2014「庄助の春こい絵巻」』として今年度も開催いたします。影絵作家-藤城清治氏がこのために書き下ろした地元ゆかりのキャラクターたちが音楽家-大友良英とSachiko M 両氏によるオリジナル楽曲に乗せて踊り出し森の精霊たちと共に春を招きます。会津若松の伝統文化とトップクリエイターの共演による新たなプロジェクションマッピングをお楽しみください。

特別企画として実施する<u>「夢の春」デザインコンテスト</u>では、福島県の小学6年生から鶴ヶ城プロジェクションマッ

本イベントは、多くの企業の参加により新種の桜「はるか」を福島県から全国各地に届けることを核に福島、東北を応援する機運を醸成する「fukushima さくらプロジェクト」の一環として行われ、東北屈指の大規模プロジェクションマッピングにより、復興に向けた"未来"への強いメッセージを発信します。

ピングのデザイン案を募集。選考された一部の案をイベント開場時に実際のお城へ投映致します。

「春よ早ぐ来い~。」

会津の伝説のヒーロー小原庄助(※注1)さんが鶴ヶ城に春を呼びにやってきました!精霊たちが奏でる笛や太鼓。少しお酒の入った庄助さんは上機嫌に。つられて森のいきものたちもやってきて宴の輪はどんどん広がります。彼岸獅子やおきあがりこぼしも仲間に加わって飲めや唄えの大騒ぎ。すると、楽しい空気に誘われて桜のつぼみがちらほらと咲きはじめました・・・復興への想いを込めた桜「はるか」と共に春を祝うにぎやかな物語がはじまります。

※注1 小原庄助さんは福島県会津(あいづ)地方の民謡「会津磐梯(ばんだい)山」に登場する人物。 朝寝朝酒朝湯が大好きで身上をつぶしたとされるが、温厚で明るい性格で誰からも愛されたと言い伝 えられている。



概要>

名 称:鶴ヶ城プロジェクションマッピングはるか 2014「庄助の春こい絵巻」

時:2014年3月15日(土)、16日(日)、19日(水)、20日(木)、21日(金・祝)、22日(土)、23日(日) 日

各日4回開催 ①18:30~ ②19:15~ ③20:00~ ④20:45~

※報道関係への公開や関係者が一同に会する記者会見は2014年3月14日を予定。(3

月上旬にご案内)

内 容:2013年版と2014年版の2本同時上映

会 場:鶴ヶ城 福島県会津若松市追手町1-1 ※完全事前申込制

催: fukushima さくらプロジェクト 主

共 催:会津若松市

後 援:福島県、会津若松市「八重の桜」プロジェクト協議会

費: NEC/NTTファイナンス/コーセー/サン・クロレラ/住友林業/ 協

東芝/日本経済新聞社/日立製作所/日本ゼトック/福島民報社/三井不動産/LIXIL

協 力:同志社大学、NHK エンタープライズ

演奏協力:小松彼岸獅子

企画制作:NHK エンタープライズ

制作協力: P. I. C. S. / SC アライアンス

宣伝美術:カニカピラ

はるかについて>

福島、東北の復興を応援するプロジェクションマッピングイベントの名称にもなっている「はるか」は、森林総合研究所が 開発し、福島県に贈られた新しい桜で、福島・東北を応援するシンボルとして、はるかかなたの未来にまで広がって欲しいと いう想いを込めて、NHK大河ドラマ「八重の桜」の主役・綾瀬はるかさんが、平成24年12月24日に命名しました。今回のプロ ジェクションマッピングでも、幾多の苦難においても強く誠実に生きた福島の人々の象徴である鶴ヶ城に、映像を映し出しま す。

「はるか」は現在は苗木ですが、10年後に大輪の花を咲かせるイメージを、プロジェクションマッピングの手法を使って表 現し、震災から3年が経過した今、"未来"へ向けた強いメッセージを発信したいと考えています。この機会に、福島県内はも とより、是非、県外からも多数ご来場いただき、東北屈指の大規模なプロジェクションマッピングを楽しんで頂くと共に、"未 来"へ向けたそれぞれの決意を分かち合って頂ければ幸いです。



作家紹介>



影絵:藤城清治(ふじしろせいじ)

1924年東京生まれ。慶応義塾大学経済学部卒。12歳から油絵を始め、独立美術協会展、新制作派展に入選。その後雑誌「暮らしの手帖」に影絵の連載を始める。テレビ番組「木馬座アワー」のキャラクター〈ケロヨン〉や、影絵劇「銀河鉄道の夜」などを制作、全国での展覧会の開催など、多彩な活動を続ける。紫綬褒章、勲四等旭日小綬章など多数の受賞、叙勲歴がある。2013年那須高原に藤城清治美術館をオープン。



音楽:大友良英(おおともよしひで)

1959年横浜市生まれ。10代を福島市で過ごす。常に複数のバンドを率い、多くのグループやプロジェクトに参加。 多種多様な作品をつくり続け、その活動範囲は世界中に及ぶ。また、映画音楽作家として、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」など、中国映画や日本映画、テレビドラマなど数多くの映像作品に関わり高い評価を得ている。第55回日本レコード大賞作曲賞、芸術選奨文部科学大臣賞など受賞多数。



音楽:Sachiko M

テスト用の信号音(サインウェーブ)を使った電子楽器を演奏し、ヨーロッパを中心に世界的に活躍する前衛即 興音楽家。2003年アルスエレクトロニカ・ゴールデンニカ賞受賞。サウンドインスタレーション作品発表、写真 家として写真集出版など、活動が多岐にわたる中、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」劇中歌の作曲に参加。大友 良英と共に手がけた「潮騒のメモリー」で第55回日本レコード大賞作曲賞受賞。



アニメーション:橋本大佑(はしもとだいすけ)

1977 年郡山市生まれ。P.I.C.S.management 所属。グラフィックやイラストレーション・アニメーション・ディレクションまでをトータルに行う映像作家/アニメーション作家。CM・Music Video・On Air Promotion 等の企画/演出、CG アニメーションを主に活動中。文化庁メディア芸術祭、スカパー! アワード 2011 station-ID 賞など受賞多数。



総合演出:森内大輔(もりうちだいすけ)

1975年東京生まれ。千葉育ち。武蔵野美術大学卒業後、NHKへ入局。「紅白歌合戦」を中心にステージセットやCGのデザインに携わる。近年、NHKエンタープライズの社内プロジェクト【劇的】で映像事業の企画開発を担当。鶴ヶ城の他に、東京駅保存・復原工事完成を記念した「TOKYO STATION VISION」など複数のプロジェクションマッピングを手がける。CEDEC AWARDS 2013 優秀賞、2013年度グッドデザイン賞受賞。